

平成 23 年 2 月 23 日
気 象 庁

気象庁防災情報XML予報関連資料の修正について

○「AreaInformationCity コード表」の変更

(3月24日適用分)

関係する情報(気象関係 ※1)に指定河川洪水予報を追加しました。

(4月1日適用分)

愛知県の「2348100 愛知県一色町」、「2348200 愛知県吉良町」及び「2348300 愛知県幡豆町」は、平成23年4月1日13時から気象関係では使用しなくなるため、関係する情報(気象関係 ※1)の「@name」、「ふりがな」及び「属する「市町村等をまとめた地域等」(AreaForecastLocalM の@code 値)」の欄を空欄にするとともに、「“気象警報・注意報”で使用」から「“指定河川洪水予報”で使用」までの値を「1」から「0」に変更しました。

○解説資料の修正

以下の解説資料の修正を行いました。

「台風解析・予報情報電文(新形式)_解説資料」

「台風解析・予報情報(延長予報)電文(新形式)_解説資料」

主な変更箇所の見え消しを別紙に示します。

また、平成23年3月15日の大分県中津地域観測所の移設に伴う観測所番号の変更を「府県天気予報・府県週間天気予報_解説資料付録.xls」に反映しました。

平成 [2223](#) 年 [92](#) 月 [1723](#) 日

気象庁予報部予報課

台風解析・予報情報 XML の解説

1 全体構成

Report

- └ Control 管理部
- └ Head ヘッダ部
- └ Body 内容部

③ 個別要素の詳細

ア 「実況」の詳細

MeteorologicalInfo

- └ DateTime 観測時刻
- └ Item 実況の内容
 - └ Kind 個々の実況の内容
 - └ Property 実況要素
 - └ Type 要素名
- └ Area 対象
 - └ Name 対象の名称

タグ	解説
MeteorologicalInfo	
└ DateTime	観測時間の基点時刻を“2009-08-04T03:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。属性 type は“実況”の値をとり、台風情報の分類が「実況」であることを示す。
└ Item	台風情報「実況」の内容を示す。
└ Kind	台風情報「実況」の個々の要素を示す。
└ Property	台風情報「実況」の要素の詳細事項を示す。
└ Type	要素名を記述する。“呼称”の場合、台風の呼称・番号等を示す。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“階級”の場合、熱帯擾乱種類・大きさ階級・強さ階級を示す。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“中心”の場合、台風の中心に関する諸要素（中心位置・存在域・移動方向・移動速度・中心気圧）を示す。
└ Kind	台風の呼称の注意事項・付加事項の値が、“台風消滅（温帯低気圧化）”、“台風消滅（熱帯低気圧化）”、“台風発生の可能性が小さくなった”の場合は省略される。
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“風”の場合、風（最大風速・最大瞬間風速）及び警戒領域（暴風域・強風域）に関する諸要素を示す。
└ Area	台風情報「実況」の対象地域を示す。
└ Name	対象地域名として“熱帯低気圧”と記述する。 台風消滅（温帯低気圧化） 、及び 台風消滅（熱帯低気圧化） の場合は“低気圧”

	と記述する。
--	--------

イ 「推定 1時間後」の詳細

MeteorologicalInfo

- └ DateTime 基点時刻
- └ Item 予報の内容
 - └ Kind 個々の予報の内容
 - └ Property 予報要素
 - └ Type 要素名
 - └ Area 対象
 - └ Name 対象の名称

タグ	解説
MeteorologicalInfo	<u>台風の観測時刻後1時間の推定値がある場合に付加され、省略される場合がある。</u>
└ DateTime	観測時刻後1時間の基点時刻を“2009-08-04T04:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。属性 type は“推定 1時間後”の値をとり、台風情報の分類が「推定 1時間後」であることを示す。 <u>台風の観測時刻後1時間の推定値がある場合に付加され、省略される場合がある。</u>
└ Item	台風情報「推定 1時間後」の内容を示す。
└ Kind	台風情報「推定 1時間後」の個々の要素を示す。
└ Property	台風情報「推定 1時間後」の要素の詳細事項を示す。
└ Type	要素名を記述する。“階級”の場合、熱帯擾乱種類・大きさ階級・強さ階級を示す。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“中心”の場合、台風の中心に関する諸要素（中心位置・存在域・移動方向・移動速度・中心気圧）を示す。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“風”の場合、風（最大風速・最大瞬間風速）及び警戒領域（暴風域・強風域）に関する諸要素を示す。
└ Area	台風情報「推定 1時間後」の対象地域を示す。
└ Name	対象地域名として熱帯低気圧と記述する。

ウ 「予報 X 時間後」の詳細

MeteorologicalInfo

- └ DateTime 基点時刻
- └ Item 予報の内容
 - └ Kind 個々の予報の内容
 - └ Property 予報要素
 - └ Type 要素名
 - └ Area 対象
 - └ Name 対象の名称

タグ	解説
MeteorologicalInfo	<u>台風の予報値がある場合に付加される。省略される場合がある。</u>
└ DateTime	予報期間の基点時刻を“2009-08-05T03:00:00+09:00”（8月4日3時の24時間後）のように日本標準時で記述する。属性 type は、“予報 X 時間後”の値をとり、台風情報の分類が「予報 X 時間後」であることを示す。 <u>台風の予報値がある場合に付加され、X は 3, 6, 9, 12, 15, 18, 21, 24, 45, 48, 69, 72 の値を取りうるが、省略される場合がある。</u>
└ Item	台風情報「予報 X 時間後」の内容を示す。
└ Kind	台風情報「予報 X 時間後」の個々の要素を示す。
└ Property	台風情報「予報 X 時間後」の要素の詳細事項を示す。
└ Type	要素名を記述する。“階級”の場合、熱帯擾乱種類・強さ階級を示す。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“中心”の場合、台風の中心に関する諸要素（予報円・存在域・移動方向・移動速度・中心気圧）を示す。ただし、X が 3, 6, 9, 15, 18, 21 の場合、存在域は省略する。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“風”の場合、風（最大風速・最大瞬間風速）及び警戒領域（暴風警戒域）に関する諸要素を示す。
└ Area	台風情報「予報 X 時間後」の対象地域を示す。
└ Name	対象地域名として熱帯低気圧と記述する。

(例3) 「中心」の詳細 (/Kind/Property/Type =中心) /CenterPart

例	解説
<pre> <CenterPart> <jmx_eb:Coordinate type="中心位置(度)" condition="正確" description="北緯 27.4 度東経 127.7 度">+27.4+127.7</jmx_eb:Coordinate> <jmx_eb:Coordinate type="中心位置(度分)" condition="正確" description="北緯 27 度 25 分東経 127 度 40 分">+2725+12740</jmx_eb:Coordinate> <Location>与論島の西北西約 80km</Location> <jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="16 方位漢字">北</jmx_eb:Direction> <jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" description="14 ノット">14</jmx_eb:Speed> <jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="km/h" description="1 時間に 25 キロ </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・台風の中心位置：「実況」及び「推定 1 時間後」においては、台風の中心位置を記述する。 <ul style="list-style-type: none"> - 台風の中心位置の確度：「実況」において <u>属性 condition を記述する。属性の取りうる値は、“正確”、“ほぼ正確”、“不確実”、または記述なし(空タグ)。</u> <u>台風の呼称の注意事項・付加事項の値が、“台風消滅(熱帯低気圧化) または、“台風消滅(温帯低気圧化)”、“台風発生の可能性が小さくなった”</u> の場合は省略される。 - 台風の中心位置の緯度経度(0.1 度単位、度分単位)。 ・台風の存在域：下記台風の存在地域・存在方向・存在地域名から台風の中心までの距離いずれかの組み合わせによって記述する。 <ul style="list-style-type: none"> - 台風の存在地域：“釧路市”、“日本の東”など(GREX 表 B19197 に示すものと同じ)、または記述なし(空タグ)。 - 台風の存在方向：“の北北東”、“の北東”～“の北北西”、“の北”、“近海”、“付近”、“北部”、“南部”、“中部”、“東部”、“西部”、または記述なし(空タグ)。 - 存在地域名から台風の中心までの距離(km)：“10”～“3000”、または記述なし(空タグ)。 ・台風の移動方向：“北”、“北北東”～“北西”、“北北西”、または記述なし(空タグ)。<u>空タグの場合、属性、condition="不定"、description="不定"が記述される。</u> ・台風の移動速度(ノット)：“ほとんど停滞”、“ゆっくり”、“6”～“100”、または空タグ。空タグの場合、<u>属性 condition="ゆっくり"、description="ゆっくり"、または、属性 condition="ほとんど停滞"、description="ほとんど停滞"が記述される。</u>

<pre> ">25</jmx_eb:Speed> <jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧 940 ヘクトパスカル">940</jmx_eb:Pressure> </CenterPart> <CenterPart> <ProbabilityCircle type="予報円"> <jmx_eb:BasePoint type="中心位置 (度)" description="北緯 31.7 度東経 130.5 度">+31.7+130.5</jmx_eb:BasePoint> <jmx_eb:BasePoint type="中心位置 (度分)" description="北緯 31 度 40 分東経 130 度 30 分">+3140+13030</jmx_eb:BasePoint> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字" condition="全域" description="全域" /> </jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Radius type="70パーセント確率半径" unit="海里" description="中心が70パーセントの確率で入る予報円の半径 100 海里">100</jmx_eb:Radius> <jmx_eb:Radius type="70パーセント確率半径" unit="km" description="中心が70パーセントの確率で入る予報円の半径 190 キロ">190</jmx_eb:Radius> </jmx_eb:Axes> </ProbabilityCircle> <Location>鹿児島市付近</Location> </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・台風の移動速度 (km/h) : “ほとんど停滞”、“ゆっくり”、“10” ~ “190”、または空タグ。空タグの場合、上記の台風の移動速度 (ノット) と同様に属性が記述される。 ・台風の中心気圧 (hPa) : “800” ~ “1100”。 ・予報円 : 「予報 X 時間後」においては予報円を記述する。 ・予報円の中心位置 (度) : 予報円の中心位置の緯度経度を 0.1 度単位で記述する。 ・予報円の中心位置 (度分) : 予報円の中心位置の緯度経度を度分単位で記述する。 ・予報円の半径の方向 : 空タグ。属性 condition および description の値は “全域” と記述する。 ・台風の中心が 70% の確率で入る予報円の半径 (海里) : “5” ~ “1600”。 ・台風の中心が 70% の確率で入る予報円の半径 (km) : “10” ~ “3000”。 ・予報円の中心の存在域 : 上記「実況」及び「推定 1 時間後」に記述する「台風の中心位置」中の「台風の存在域」と同様に記述する。「予報 3, 6, 9, 15, 18, 21 時間後」の場合省略される。
---	---

(例4) 「風」の詳細 (/Kind/Property/Type =風) /WindPart /WarningAreaPart

例	解説
<pre> <WindPart> —<jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" condition="中心付近" description="中心付近の最大風速 90 ノット">90</jmx_eb:WindSpeed> —<jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" condition="中心付近" description="中心付近の最大風速 45 メートル">45</jmx_eb:WindSpeed> — <jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="ノット" description="最大瞬間風速 130 ノット">130</jmx_eb:WindSpeed> —<jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="m/s" description="最大瞬間風速 65 メートル">65</jmx_eb:WindSpeed> </WindPart> <WarningAreaPart type="暴風域"> — <jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="風速 50 ノット以上">50</jmx_eb:WindSpeed> —<jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="m/s" condition="以上" description="風速 25 メートル以上">25</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:Circle> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> —<jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字">南東</jmx_eb:Direction> </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・風についての諸要素を示す。以下に「実況」及び「推定 1 時間後」の場合を示す。台風消滅（熱帯低気圧化）または台風消滅（温帯低気圧化）の場合は省略される。 ・風速についての諸要素として最大風速を示す（ノット）：“30”～“200”。condition=“中心付近”及び description 中の「中心付近の」の記述を省略する場合がある。 ・風速についての諸要素として最大風速を示す（m/s）：“15”～“105”。condition=“中心付近”及び description 中の「中心付近の」の記述を省略する場合がある。 ・風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す（ノット）：“30”～“200”。 ・風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す（m/s）：“15”～“105”。 ・警戒領域部分についての諸要素として「実況」及び「推定 1 時間後」では暴風域を示す。 ・警戒領域（暴風域）の風速を示す：“風速 50 ノット以上”。 ・警戒領域（暴風域）の風速を示す：“風速 25 メートル以上”。 ・警戒領域（暴風域）の諸要素を示す。 ・暴風域の広域側の（長径）方向：“北東”、“東”～“北西”、“北”、または“全域”。（暴風域記述なし（空タグ））。空タグの場合は、属性

<pre> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="190 海里">190</jmx_eb:Radius> _____ <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="350 キロ">350</jmx_eb:Radius> _____</jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Axis> _____ <jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字">北西</jmx_eb:Direction> _____<jmx_eb:Radius type=" 半径 " unit=" 海里 " description="100 海里 ">100</jmx_eb:Radius> _____<jmx_eb:Radius type=" 半径 " unit="km" description="190 キロ ">190</jmx_eb:Radius> _____</jmx_eb:Axis> _____</jmx_eb:Axes> _____</jmx_eb:Circle> </WarningAreaPart> <WarningAreaPart type="強風域"> _____ <jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="風速 30 ノット 以上">30</jmx_eb:WindSpeed> —<jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="m/s" condition="以上" description="風速 15 メートル 以上">15</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:Circle> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> _____<jmx_eb:Direction type="方向" unit=" 8 方位漢字">南東</jmx_eb:Direction> </pre>	<p><u>condition="全域"、description="全域"とを記述する。)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・暴風域の広域側の半径（長径）（海里）：“5”～“1600”、または“<u>記述なし</u>”（空タグ）。<u>空タグの場合、属性 condition="なし"、description="なし"を記述する。</u> ・暴風域の広域側の半径（長径）（km）：“10”～“3000”、または“<u>なし</u>”記述なし（空タグ）。<u>空タグの場合、属性 condition="なし"、description="なし"を記述する。</u> <p><u>・広域側の方向が“全域”の場合省略される。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・暴風域の狭域側の（短径）方向：“北東”、“東”～“北西”、または“北”。<u>広域側の方向が“全域”の場合省略される。</u> ・暴風域の狭域側の半径（短径）（海里）：“5”～“1600”。広域側の方向が“全域”の場合省略される。 ・暴風域の狭域側の半径（短径）（km）：“10”～“3000”。広域側の方向が“全域”の場合省略される。 <ul style="list-style-type: none"> ・警戒領域部分についての諸要素として「実況」及び「推定 1 時間後」では強風域を示す。 ・警戒領域（強風域）の風速を示す：“風速 30 ノット以上”。 ・警戒領域（強風域）の風速を示す：“風速 15 メートル以上”。 ・警戒領域（強風域）の諸要素を示す：上記「警戒領域（暴風域）」と同様に記述される。
--	---

```

    <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="350 海里">350</jmx_eb:Radius>
    <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="650 キロ">650</jmx_eb:Radius>
  </jmx_eb:Axis>
  <jmx_eb:Axis>
    <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8方位漢字">北西</jmx_eb:Direction>
    <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="230 海里">230</jmx_eb:Radius>
    <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="430 キロ">430</jmx_eb:Radius>
  </jmx_eb:Axis>
</jmx_eb:Axes>
</jmx_eb:Circle>
</WarningAreaPart>

```

```
<WindPart>
```

```

  <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" condition="中心付近" description="中心付近の最大風速 80 ノット">80</jmx_eb:WindSpeed>

```

```

  <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" condition="中心付近" description="中心付近の最大風速 40 メートル">40</jmx_eb:WindSpeed>

```

- ・風についての諸要素を示す。以下に「予報 X 時間後」の場合を示す。~~台風消滅(熱帯低気圧化)が予報される場合は省略される。~~

- ・風速についての諸要素として最大風速を示す(ノット): “30” ~ “200”。condition=“中心付近”及び description 中の「中心付近①」の記述を省略する場合がある。

- ・風速についての諸要素として最大風速を示す(m/s): “15” ~ “105”。condition=“中心付近”及び description 中の「中心付近①」の記述を省略する場合がある。

- ・風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す(ノット): “30” ~ “200”。

```

<jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="ノット" description="最大瞬間風速 115 ノット"
">115</jmx_eb:WindSpeed>
—<jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="m/s" description="最大瞬間風速 60 メートル"
">60</jmx_eb:WindSpeed>
</WindPart>

```

```

<WarningAreaPart type="暴風警戒域">

```

```

—
<jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="風速 50 ノット
以上">50</jmx_eb:WindSpeed>
—<jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="m/s" condition="以上" description="風速 25 メートル
以上">25</jmx_eb:WindSpeed>

```

```

<jmx_eb:Circle>
  <jmx_eb:Axes>
    —<jmx_eb:Axis>
      —<jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字">南東</jmx_eb:Direction>

```

```

—
  <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="290 海里">290</jmx_eb:Radius>

```

```

—
  <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="540 キロ">540</jmx_eb:Radius>
  —</jmx_eb:Axis>

```

```

<jmx_eb:Axis>
  —
  <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字">北西</jmx_eb:Direction>

```

```

—<jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="200 海里"

```

- ・風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す (m/s) : “15” ~ “105”。

- ・警戒領域部分についての諸要素として「予報 X 時間後」では暴風警戒域を示す。

- ・警戒領域 (暴風警戒域) の風速を示す : “風速 50 ノット以上”。
- ・警戒領域 (暴風警戒域) の風速を示す : “風速 25 メートル以上”。

- ・警戒領域 (暴風警戒域) の諸要素を示す。

- ・暴風警戒域の広域側の (長径) 方向 : “北東”、“東” ~ “北西”、“北”、または“全域”。(暴風警戒域記述なし (空タグ)。空タグの場合は、属性 condition= “全域”、description= “全域” とを記述する。)

- ・暴風警戒域の広域側の半径 (長径) (海里) : “5” ~ “1600”、または“記述なし” (空タグ)。空タグの場合、属性 condition= “なし”、description= “なし” を記述する。

- ・暴風警戒域の広域側の半径 (長径) (km) : “10” ~ “3000”、または“なし”記述なし (空タグ)。空タグの場合、属性 condition= “なし”、description= “なし” を記述する。

- ・広域側の方向が“全域”の場合省略される。

- ・暴風警戒域の狭域側の (短径) 方向 : “北東”、“東” ~ “北西”、または“北”。広域側の方向が“全域”の場合省略される。

- ・暴風警戒域の狭域側の半径 (短径) (海里) : ”

~~—(例6)— 「低気圧」の詳細 — (/Area/Name =低気圧) — /jmx_ob:Coordinate~~

<jmx_ob:Coordinate type="中心位置 (度)" description="北緯3.7度東経15.3度">+37+153/</jmx_ob:Coordinate> —	→「実況」において台風消滅 (熱帯低気圧化)または 台風消滅(温帯低気圧化) の場合に中心位置を示 す。
--	---

—以上—

平成 [2223](#) 年 [92](#) 月 [1723](#) 日

気象庁予報部予報課

台風解析・予報情報（延長予報）XML の解説

1 全体構成

Report

- └ Control 管理部
- └ Head ヘッダ部
- └ Body 内容部

③ 個別要素の詳細

ア 「実況」の詳細

MeteorologicalInfo

- └ DateTime 観測時刻
- └ Item 実況の内容
 - └ Kind 個々の実況の内容
 - └ Property 実況要素
 - └ Type 要素名
- └ Area 対象
 - └ Name 対象の名称

タグ	解説
MeteorologicalInfo	
└ DateTime	観測時間の基点時刻を“2009-08-04T03:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。属性 type は“実況”の値をとり、台風情報の分類が「実況」であることを示す。
└ Item	台風情報「実況」の内容を示す。
└ Kind	台風情報「実況」の個々の要素を示す。
└ Property	台風情報「実況」の要素の詳細事項を示す。
└ Type	要素名を記述する。“呼称”の場合、台風の呼称・番号等を示す。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“階級”の場合、熱帯擾乱種類・大きさ階級・強さ階級を示す。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“中心”の場合、台風の中心に関する諸要素（中心位置・存在域・移動方向・移動速度・中心気圧）を示す。
└ Kind	台風の呼称の注意事項・付加事項の値が、“台風消滅（温帯低気圧化）”、“台風消滅（熱帯低気圧化）”、“台風発生の可能性が小さくなった”の場合は省略される。
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“風”の場合、風（最大風速・最大瞬間風速）及び警戒領域（暴風域・強風域）に関する諸要素を示す。
└ Area	台風情報「実況」の対象地域を示す。
└ Name	対象地域名として“熱帯低気圧”と記述する。 台風消滅（温帯低気圧化） 、及び 台風消滅（熱帯低気圧化） の場合は“低気

”と記述する。

イ 「推定 1時間後」の詳細

MeteorologicalInfo

- └ DateTime 基点時刻
- └ Item 予報の内容
 - └ Kind 個々の予報の内容
 - └ Property 予報要素
 - └ Type 要素名
 - └ Area 対象
 - └ Name 対象の名称

タグ	解説
MeteorologicalInfo	<u>台風の観測時刻後1時間の推定値がある場合に付加され、省略される場合がある。</u>
└ DateTime	観測時刻後1時間の基点時刻を“2009-08-04T04:00:00+09:00”のように日本標準時で記述する。属性 type は“推定 1時間後”の値をとり、台風情報の分類が「推定 1時間後」であることを示す。 <u>台風の観測時刻後1時間の推定値がある場合に付加され、省略される場合がある。</u>
└ Item	台風情報「推定 1時間後」の内容を示す。
└ Kind	台風情報「推定 1時間後」の個々の要素を示す。
└ Property	台風情報「推定 1時間後」の要素の詳細事項を示す。
└ Type	要素名を記述する。“階級”の場合、熱帯擾乱種類・大きさ階級・強さ階級を示す。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“中心”の場合、台風の中心に関する諸要素（中心位置・存在域・移動方向・移動速度・中心気圧）を示す。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“風”の場合、風（最大風速・最大瞬間風速）及び警戒領域（暴風域・強風域）に関する諸要素を示す。
└ Area	台風情報「推定 1時間後」の対象地域を示す。
└ Name	対象地域名として熱帯低気圧と記述する。

ウ 「予報 X 時間後」の詳細

MeteorologicalInfo

- └ DateTime 基点時刻
- └ Item 予報の内容
 - └ Kind 個々の予報の内容
 - └ Property 予報要素
 - └ Type 要素名
- └ Area 対象
 - └ Name 対象の名称

タグ	解説
MeteorologicalInfo	<u>台風の予報値がある場合に付加される。省略される場合がある。</u>
└ DateTime	予報期間の基点時刻を“2009-08-05T03:00+09:00”（8月4日3時の24時間後）のように日本標準時で記述する。属性 type は“予報 X 時間後”の値をとり、台風情報の分類が「予報 X 時間後」であることを示す。 <u>台風の予報値がある場合に付加され、X は 3, 6, 9, 12, 15, 18, 21, 24, 45, 48, 69, 72 の値を取りうるが、省略される場合がある。</u>
└ Item	台風情報「予報 X 時間後」の内容を示す。
└ Kind	台風情報「予報 X 時間後」の個々の要素を示す。
└ Property	台風情報「予報 X 時間後」の要素の詳細事項を示す。
└ Type	要素名を記述する。“階級”の場合、熱帯擾乱種類・強さ階級を示す。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“中心”の場合、台風の中心に関する諸要素（予報円・存在域・移動方向・移動速度・中心気圧）を示す。ただし、X が 3, 6, 9, 15, 18, 21 の場合、存在域は省略する。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“風”の場合、風（最大風速・最大瞬間風速）に関する諸要素を示す。
└ Area	台風情報「予報 X 時間後」の対象地域を示す。
└ Name	対象地域名として熱帯低気圧と記述する。

エ 「延長予報 X 時間後」の詳細

MeteorologicalInfo

- └ DateTime 基点時刻
- └ Item 予報の内容
 - └ Kind 個々の予報の内容
 - └ Property 予報要素
 - └ Type 要素名
 - └ Area 対象
 - └ Name 対象の名称

タグ	解説
MeteorologicalInfo	<u>台風</u> の延長予報値がある場合に付加される。省略される場合がある。
└ DateTime	予報期間の基点時刻を“2009-08-08T03:00:00+09:00”（8月4日3時の96時間後）のように日本標準時で記述する。属性 type は“延長予報 X 時間後”の値をとり、台風情報の分類が「延長予報 X 時間後」であることを示す。 <u>台風</u> の延長予報値がある場合に付加され、X は 96, 120 の値を取りうるが、省略される場合がある。
└ Item	台風情報「延長予報 X 時間後」の内容を示す。
└ Kind	台風情報「延長予報 X 時間後」の個々の要素を示す。
└ Property	台風情報「延長予報 X 時間後」の要素の詳細事項を示す。
└ Type	要素名を記述する。“階級”の場合、「延長予報 X 時間後」では <u>要素内に熱帯擾乱種類を記述しない（ただし空タグ）</u> 。
└ Kind	
└ Property	
└ Type	要素名を記述する。“中心”の場合、台風の中心に関する諸要素（予報円・存在域・移動方向・移動速度）を示す。
└ Area	台風情報「延長予報 X 時間後」の対象地域を示す。
└ Name	対象地域名として熱帯低気圧と記述する。

(例3) 「中心」の詳細 (/Kind/Property/Type =中心) /CenterPart

例	解説
<pre> <CenterPart> —<jmx_eb:Coordinate type="中心位置 (度)" condition="正確" description="北緯 27.4 度東経 127.7 度">+27.4+127.7</jmx_eb:Coordinate> <jmx_eb:Coordinate type="中心位置 (度分)" condition="正確" description="北緯 27 度 25 分東経 127 度 40 分">+2725+12740</jmx_eb:Coordinate> — <Location>与論島の西北西約 80km</Location> — <jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="1 6 方位漢字">北</jmx_eb:Direction> — <jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="ノット" description="14 ノット ">14</jmx_eb:Speed> — <jmx_eb:Speed type="移動速度" unit="km/h" description="1 時間に 25 キロ ">25</jmx_eb:Speed> </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 台風の中心位置：「実況」及び「推定 1 時間後」においては、台風の中心位置を記述する。 <ul style="list-style-type: none"> – 台風の中心位置の確度：「実況」において <u>属性 condition</u> を記述する。<u>属性の取りうる値は</u>、“正確”、“ほぼ正確”、“不確実”、<u>または記述なし (空タグ)</u>。台風の呼称の注意事項・付加事項の値が、“<u>台風消滅 (熱帯低気圧化) または</u>”、“<u>台風消滅 (温帯低気圧化)</u>”、“<u>台風発生の可能性が小さくなった</u>” の場合は省略される。 – 台風の中心位置の緯度経度 (0.1 度単位、度分単位)。 ・ 台風の存在域：下記台風の存在地域・存在方向・存在地域名から台風の中心までの距離いずれかの組み合わせによって記述する。 <ul style="list-style-type: none"> – 台風の存在地域：“釧路市”、“日本の東” など (CREX 表 B19197 に示すものと同じ)、または記述なし (<u>空タグ</u>)。 – 台風の存在方向：“の北北東”、“の北東” ~ “の北北西”、“の北”、“近海”、“付近”、“北部”、“南部”、“中部”、“東部”、“西部”、または記述なし (<u>空タグ</u>)。 – 存在地域名から台風の中心までの距離 (km)：“10” ~ “3000”、または記述なし (<u>空タグ</u>)。 ・ 台風の移動方向：“北”、“北北東” ~ “北西”、“北北西”、または記述なし (空タグ)。<u>空タグの場合、属性 condition="不定"、description="不定" が記述される。</u> ・ 台風の移動速度 (ノット)：“ほとんど停滞”、“ゆっくり”、“6” ~ “100”、または空タグ。空タグの場合、<u>属性 condition="ゆっくり"、description="ゆっくり"、または、属性 condition="ほとんど停滞"、description="ほとんど停滞" が記述される。</u>

<pre> — <jmx_eb:Pressure type="中心気圧" unit="hPa" description="中心気圧 940 ヘクトパスカル">940</jmx_eb:Pressure> </CenterPart> <CenterPart> <ProbabilityCircle type="予報円"> — <jmx_eb:BasePoint type="中心位置 (度)" description="北緯 31.7 度東経 130.5 度">+31.7+130.5</jmx_eb:BasePoint> —<jmx_eb:BasePoint type="中心位置 (度分)" description="北緯 31 度 40 分東経 130 度 30 分">+3140+13030</jmx_eb:BasePoint> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> ——<jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字" condition="全域" description="全域" />— —— <jmx_eb:Radius type="70パーセント確率半径" unit="海里" description="中心が70パーセントの確率で入る予報円の半径 100 海里">100</jmx_eb:Radius> ——<jmx_eb:Radius type="70パーセント確率半径" unit="km" description="中心が70パーセントの確率で入る予報円の半径 190 キロ">190</jmx_eb:Radius> ——</jmx_eb:Axis> ——</jmx_eb:Axes> —</ProbabilityCircle> — <Location>鹿児島市付近</Location> — <jmx_eb:Direction type="移動方向" unit="16 方位漢字">北東</jmx_eb:Direction> </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・台風の移動速度 (km/h) : “ほとんど停滞”、“ゆっくり”、“10” ~ “190”、または空タグ。空タグの場合、上記の台風の移動速度 (ノット) と同様に属性が記述される。 ・台風の中心気圧 (hPa) : “800” ~ “1100”。 ・予報円 : 「予報 X 時間後」及び「延長予報 X 時間後」においては予報円を記述する。 ・予報円の中心位置 (度) : 予報円の中心位置の緯度経度を 0.1 度単位で記述する。 ・予報円の中心位置 (度分) : 予報円の中心位置の緯度経度を度分単位で記述する。 ・予報円の半径の方向 : 空タグ。属性 condition および description の値は “全域” と記述する。 ・台風の中心が 70% の確率で入る予報円の半径 (海里) : “5” ~ “1600”。 ・台風の中心が 70% の確率で入る予報円の半径 (km) : “10” ~ “3000”。 ・予報円の中心の存在域 : 上記「実況」及び「推定 1 時間後」に記述する「台風の中心位置」中の「台風の存在域」と同様に記述する。「予報 3, 6, 9, 15, 18, 21 時間後」の場合省略される。
---	---

(例 4) 「風」の詳細 (/Kind/Property/Type =風) /WindPart /WarningAreaPart

例	解説
<pre> <WindPart> —<jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" condition="中心付近" description="中心付近の最大風速 90 ノット">90</jmx_eb:WindSpeed> —<jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" condition="中心付近" description="中心付近の最大風速 45 メートル">45</jmx_eb:WindSpeed> — <jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="ノット" description="最大瞬間風速 130 ノット">130</jmx_eb:WindSpeed> —<jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="m/s" description="最大瞬間風速 65 メートル">65</jmx_eb:WindSpeed> </WindPart> <WarningAreaPart type="暴風域"> — <jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="風速 50 ノット以上">50</jmx_eb:WindSpeed> —<jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="m/s" condition="以上" description="風速 25 メートル以上">25</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:Circle> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> —<jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字">南東</jmx_eb:Direction> </pre>	<ul style="list-style-type: none"> ・風についての諸要素を示す。以下に「実況」及び「推定 1 時間後」の場合を示す。台風消滅（熱帯低気圧化）または台風消滅（温帯低気圧化）の場合は省略される。 ・風速についての諸要素として最大風速を示す（ノット）：“30”～“200”。condition=“中心付近”及び description 中の「中心付近」の記述を省略する場合がある。 ・風速についての諸要素として最大風速を示す（m/s）：“15”～“105”。condition=“中心付近”及び description 中の「中心付近」の記述を省略する場合がある。 ・風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す（ノット）：“30”～“200”。 ・風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す（m/s）：“15”～“105”。 ・警戒領域部分についての諸要素として「実況」及び「推定 1 時間後」では暴風域を示す。 ・警戒領域（暴風域）の風速を示す：“風速 50 ノット以上”。 ・警戒領域（暴風域）の風速を示す：“風速 25 メートル以上”。 ・警戒領域（暴風域）の諸要素を示す。 ・暴風域の広域側の（長径）方向：“北東”、“東”～“北西”、“北”、または“全域”。（暴風域記述なし（空タグ））。空タグの場合は、属性

<pre> <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="190 海里">190</jmx_eb:Radius> _____ <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="350 キロ">350</jmx_eb:Radius> _____</jmx_eb:Axis> <jmx_eb:Axis> _____ <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字">北西</jmx_eb:Direction> _____<jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="100 海里 ">100</jmx_eb:Radius> _____<jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="190 キロ ">190</jmx_eb:Radius> _____</jmx_eb:Axis> _____</jmx_eb:Axes> _____</jmx_eb:Circle> </WarningAreaPart> <WarningAreaPart type="強風域"> _____ <jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="ノット" condition="以上" description="風速 30 ノット 以上">30</jmx_eb:WindSpeed> _____<jmx_eb:WindSpeed type="風速" unit="m/s" condition="以上" description="風速 15 メートル 以上">15</jmx_eb:WindSpeed> <jmx_eb:Circle> <jmx_eb:Axes> <jmx_eb:Axis> _____<jmx_eb:Direction type="方向" unit="8 方位漢字">南東</jmx_eb:Direction> </pre>	<p><u>condition="全域"、description="全域"とを記述する。)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・暴風域の広域側の半径（長径）（海里）：“5”～“1600”、または<u>“記述なし”（空タグ）</u>。空タグの場合、属性 <u>condition="なし"、description="なし"を記述する。</u> ・暴風域の広域側の半径（長径）（km）：“10”～“3000”、または<u>“なし”記述なし（空タグ）</u>。空タグの場合、属性 <u>condition="なし"、description="なし"を記述する。</u> <p><u>・広域側の方向が“全域”の場合省略される。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・暴風域の狭域側の（短径）方向：“北東”、“東”～“北西”、または“北”。<u>広域側の方向が“全域”の場合省略される。</u> ・暴風域の狭域側の半径（短径）（海里）：“5”～“1600”。広域側の方向が“全域”の場合省略される。 ・暴風域の狭域側の半径（短径）（km）：“10”～“3000”。広域側の方向が“全域”の場合省略される。 <ul style="list-style-type: none"> ・警戒領域部分についての諸要素として「実況」及び「推定 1 時間後」では強風域を示す。 ・警戒領域（強風域）の風速を示す：“風速 30 ノット以上”。 ・警戒領域（強風域）の風速を示す：“風速 15 メートル以上”。 ・警戒領域（強風域）の諸要素を示す：上記「警戒領域（暴風域）」と同様に記述される。
--	---

```

    <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="350 海里">350</jmx_eb:Radius>
    <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="650 キロ">650</jmx_eb:Radius>
  </jmx_eb:Axis>

  <jmx_eb:Axis>
    <jmx_eb:Direction type="方向" unit="8方位漢字">北西</jmx_eb:Direction>
    <jmx_eb:Radius type="半径" unit="海里" description="230 海里">230</jmx_eb:Radius>
    <jmx_eb:Radius type="半径" unit="km" description="430 キロ">430</jmx_eb:Radius>
  </jmx_eb:Axis>
</jmx_eb:Axes>
</jmx_eb:Circle>
</WarningAreaPart>

<WindPart>

  <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="ノット" condition="中心付近" description="中心付近の最大風速 80 ノット">80</jmx_eb:WindSpeed>

  <jmx_eb:WindSpeed type="最大風速" unit="m/s" condition="中心付近" description="中心付近の最大風速 40 メートル">40</jmx_eb:WindSpeed>

  <jmx_eb:WindSpeed type="最大瞬間風速" unit="ノット" description="最大瞬間風速 115 ノット

```

- ・ 風についての諸要素を示す。以下に「予報 X 時間後」の場合を示す。「延長予報 X 時間後」では記述しない。~~台風消滅(熱帯低気圧化)が予報される場合は省略される。~~
- ・ 風速についての諸要素として最大風速を示す(ノット): “30” ~ “200”。condition=“中心付近”及び description 中の「中心付近①」の記述を省略する場合がある。
- ・ 風速についての諸要素として最大風速を示す(m/s): “15” ~ “105”。condition=“中心付近”及び description 中の「中心付近①」の記述を省略する場合がある。
- ・ 風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す(ノット): “30” ~ “200”。
- ・ 風速についての諸要素として最大瞬間風速を示す(m/s): “15” ~ “105”。

~~—(例6)— 「低気圧」の詳細 — (/Area/Name =低気圧) — /jmx_ob:Coordinate~~

<jmx_ob:Coordinate type="中心位置 (度)" description="北緯3.7度東経15.3度">+37+153/</jmx_ob:Coordinate> -	-「実況」において台風消滅 (熱帯低気圧化)または 台風消滅(温帯低気圧化) の場合に中心位置を示 す。
--	---

—以上—